2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名　　株式会社 上組　　上場取引所　東
コード番号　　9364　　ＵＲＬ　https://www.kamigumi.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役　社長　　（氏名）田原　典人
問合せ先責任者　（役職名）上席執行役員　財務金融本部長　（氏名）岸野　保宏　　ＴＥＬ　078-271-5119

半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月３日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	154,111	5.2	18,280	△5.2	21,015	△2.2	14,469	△5.1
2026年３月期中間期	146,516	6.4	19,292	14.3	21,489	15.0	15,245	12.8

（注）包括利益　2027年３月期中間期　17,623百万円（△8.5%）　2026年３月期中間期　19,266百万円（66.6%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	147.43	―
2026年３月期中間期	150.54	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	525,469	395,737	74.8
2026年３月期	538,407	397,859	73.5

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　393,312百万円　2026年３月期　395,523百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	90.00	―	115.00	205.00
2027年３月期	―	100.00			
2027年３月期（予想）			―	105.00	205.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	307,200	4.2	34,700	△5.0	39,100	△3.9	27,900	△10.8	287.56

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	106,576,837株	2026年３月期	106,576,837株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	9,525,392株	2026年３月期	7,855,893株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	98,145,706株	2026年３月期中間期	101,270,158株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.３「１．経営成績等の概況　（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9
（重要な後発事象） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しているものの、引き続き中東情勢の影響や円安基調の継続により景気の先行きは不透明な状況が継続しております。

物流業界におきましても、輸出貨物はこのところ持ち直しの動きがみられ、輸入貨物はおおむね横ばいとなっている一方で、物価高や慢性的な人手不足など物流コストを押し上げる要因により経営環境は厳しい状況が継続しております。

当社グループは、中期経営計画の基本方針に掲げた「国内基盤事業のシェア拡大・強靭化」として、横浜幸浦コールドセンターや鹿嶋市における北海浜倉庫の営業を開始するなど事業拡張を進めました。

このような状況下にあって、当中間連結会計期間における営業収益は、国際運送において前期に海外子会社を連結したことや取扱量が増加したことにより、前年同期と比べて5.2%増収の1,541億11百万円となりました。利益面におきましては、営業利益は前年同期と比べて5.2%減益の182億80百万円、経常利益は2.2%減益の210億15百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期に比べて5.1%減益の144億69百万円となりました。

セグメント別の経営成績の状況は次のとおりであります。

（単位：百万円）

セグメント	営業収益			
	前中間 連結会計期間	当中間 連結会計期間	増減額	前年同期比
物流事業	130,224	137,956	7,732	5.9%
港湾運送	71,042	71,348	305	0.4%
倉庫	20,944	21,432	487	2.3%
国内運送	17,586	16,317	△1,268	△7.2%
工場荷役請負	14,589	14,835	246	1.7%
国際運送	5,238	13,225	7,987	152.5%
その他	716	696	△20	△2.9%
セグメント間取引	105	99	△5	△5.0%
その他事業	18,044	17,632	△411	△2.3%
重量・建設	5,754	5,922	168	2.9%
その他	10,643	10,332	△310	△2.9%
セグメント間取引	1,646	1,377	△268	△16.3%
セグメント間取引消去額	△1,752	△1,477	274	－
合　計	146,516	154,111	7,595	5.2%

［物流事業］

港湾運送におきましては、穀物および青果物の取扱量が減少となりましたが、コンテナの取扱量が増加となり、増収となりました。国内運送におきましては、前期スポット案件の剥落により取扱数量が減少となり、減収となりました。国際運送におきましては、国際貨物の取扱量の増加および前期に海外子会社を連結したことにより、増収となりました。

この結果、物流事業の営業収益は前年同期に比べて5.9%増収の1,379億56百万円、セグメント利益は5.0%減益の159億68百万円となりました。

［その他事業］

重量・建設におきましては、重量貨物の運搬据付案件の増加により、増収となりました。その他におきましては、賃貸不動産の売却による賃貸収入の減少や鋼材の販売減少などにより、減収となりました。

この結果、その他事業の営業収益は前年同期に比べて2.3%減収の176億32百万円、セグメント利益は6.7%減益の22億94百万円となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における総資産は、「有形固定資産」や「投資その他の資産」が増加しましたが、「現金及び預金」や「有価証券」が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて129億37百万円減少の5,254億69百万円となりました。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債合計は、「繰延税金負債」が増加したものの、「1年内返済予定の長期借入金」や「未払法人税等」が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて108億15百万円減少の1,297億31百万円となりました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上や「その他有価証券評価差額金」により増加したものの、自己株式の取得などにより、前連結会計年度末に比べて21億21百万円減少の3,957億37百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、74.8％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の結果を受け、次のとおり修正しております。

2027年３月期通期連結業績予想値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	305,000	34,300	37,500	27,340	276.94
今回修正予想（B）	307,200	34,700	39,100	27,900	287.56
増減額（B－A）	2,200	400	1,600	560	10.62
増減率（％）	0.7	1.2	4.3	2.0	3.8
（ご参考） 前期実績（2026年３月期）	294,758	36,544	40,685	31,262	311.26

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	76,279	53,508
受取手形、営業未収入金及び契約資産	50,664	51,594
電子記録債権	897	692
有価証券	17,095	6,859
棚卸資産	1,177	1,254
その他	3,503	4,595
貸倒引当金	△83	△81
流動資産合計	149,534	118,422
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	92,519	96,417
機械装置及び運搬具（純額）	22,746	29,221
土地	99,517	108,489
建設仮勘定	8,263	1,295
その他（純額）	2,357	2,251
有形固定資産合計	225,404	237,676
無形固定資産		
のれん	11,081	10,296
その他	14,784	14,614
無形固定資産合計	25,865	24,911
投資その他の資産		
投資有価証券	129,088	130,755
繰延税金資産	483	292
その他	8,929	14,320
貸倒引当金	△899	△910
投資その他の資産合計	137,602	144,459
固定資産合計	388,872	407,046
資産合計	538,407	525,469
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	20,417	20,040
１年内返済予定の長期借入金	20,169	10,163
未払法人税等	7,936	6,519
賞与引当金	200	210
その他	14,931	14,298
流動負債合計	63,654	51,232
固定負債		
長期借入金	50,422	50,325
繰延税金負債	9,813	11,198
役員退職慰労引当金	109	82
役員株式報酬引当金	―	13
退職給付に係る負債	15,259	15,757
その他	1,287	1,121
固定負債合計	76,893	78,498
負債合計	140,547	129,731

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,642	31,642
資本剰余金	26,913	26,943
利益剰余金	331,210	334,327
自己株式	△28,468	△36,889
株主資本合計	361,297	356,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,303	32,133
為替換算調整勘定	1,780	1,271
退職給付に係る調整累計額	4,141	3,884
その他の包括利益累計額合計	34,225	37,289
非支配株主持分	2,336	2,424
純資産合計	397,859	395,737
負債純資産合計	538,407	525,469

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業収益	146,516	154,111
営業原価	115,263	122,680
営業総利益	31,252	31,430
販売費及び一般管理費	11,959	13,149
営業利益	19,292	18,280
営業外収益		
受取利息	135	306
受取配当金	1,029	1,111
持分法による投資利益	1,014	1,127
その他	229	617
営業外収益合計	2,408	3,162
営業外費用		
支払利息	95	343
為替差損	96	27
その他	20	56
営業外費用合計	212	427
経常利益	21,489	21,015
特別利益		
固定資産売却益	34	75
投資有価証券売却益	－	0
特別利益合計	34	75
特別損失		
固定資産除売却損	44	44
特別損失合計	44	44
税金等調整前中間純利益	21,479	21,046
法人税、住民税及び事業税	6,347	6,402
法人税等調整額	△151	34
法人税等合計	6,196	6,436
中間純利益	15,283	14,609
非支配株主に帰属する中間純利益	38	139
親会社株主に帰属する中間純利益	15,245	14,469

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	15,283	14,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,390	3,680
為替換算調整勘定	△285	△556
退職給付に係る調整額	△111	△208
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	96
その他の包括利益合計	3,982	3,013
中間包括利益	19,266	17,623
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	19,210	17,533
非支配株主に係る中間包括利益	56	89

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	21,479	21,046
減価償却費	6,377	7,723
のれん償却額	－	405
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	△3
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	284	194
役員株式報酬引当金の増減額（△は減少）	－	13
受取利息及び受取配当金	△1,165	△1,417
支払利息	95	343
持分法による投資損益（△は益）	△1,014	△1,127
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△0
固定資産除売却損益（△は益）	9	△30
売上債権の増減額（△は増加）	△5,775	△725
棚卸資産の増減額（△は増加）	△53	△78
仕入債務の増減額（△は減少）	△6,537	△394
その他	△52	1,078
小計	13,648	27,027
利息及び配当金の受取額	1,460	1,757
利息の支払額	△95	△341
法人税等の支払額	△6,377	△7,900
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,636	20,543
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額（△は増加）	△0	20,999
有価証券の取得による支出	△300	△2,774
有価証券の売却による収入	－	1,000
有価証券の償還による収入	6,600	1,991
固定資産の取得による支出	△5,712	△22,436
固定資産の売却による収入	34	84
固定資産の除却による支出	△42	△312
投資有価証券の取得による支出	△115	△1,104
投資有価証券の売却及び償還による収入	－	4
関係会社出資金の払込による支出	－	△5,465
関係会社株式の取得による支出	△19,254	－
投資事業組合からの分配による収入	－	5,583
その他	△295	101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,085	△2,328
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,205	－
短期借入金の返済による支出	△1,126	－
長期借入金の返済による支出	－	△10,083
配当金の支払額	△8,102	△11,352
自己株式の取得による支出	△639	△8,478
その他	△71	△205
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,734	△30,120
現金及び現金同等物に係る換算差額	△226	133
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△19,410	△11,771
現金及び現金同等物の期首残高	95,509	69,189
現金及び現金同等物の中間期末残高	76,099	57,418

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年６月26日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,685千株の取得を行いました。この結果などにより、当中間連結会計期間において自己株式が84億20百万円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が368億89百万円となっております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	物流事業	その他事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	130,118	16,397	146,516	－	146,516
セグメント間の内部営業収益又は振替高	105	1,646	1,752	△1,752	－
計	130,224	18,044	148,268	△1,752	146,516
セグメント利益	16,817	2,460	19,278	14	19,292

（注）１　セグメント利益の調整額14百万円は連結消去に係る決算調整額です。

２　セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	物流事業	その他事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	137,856	16,255	154,111	－	154,111
セグメント間の内部営業収益又は振替高	99	1,377	1,477	△1,477	－
計	137,956	17,632	155,589	△1,477	154,111
セグメント利益	15,968	2,294	18,263	17	18,280

（注）１　セグメント利益の調整額17百万円は連結消去に係る決算調整額です。

２　セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。